No.	作家名	タイトル	制作年	技法・材質	所蔵、寄贈者	解説・備考	サイズ(cm)	出品歴
1	猪熊弦一郎	ホテルクロマニヨン	1939	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		50.0×61.0	
2	藤田嗣治	題名不明	1939	水彩,鉛筆・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	レゼジー到着の翌日のスケッチ。猪熊夫妻を描いている。	30.2×26.3	初出品
3	猪熊弦一郎	子供達	1940	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		54.8×46.0	
4	猪熊弦一郎	題名不明	1940	油彩・厚紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		37.0×26.0	
5	猪熊弦一郎	マドモアゼルM	1940	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	5月21日に完成した滞仏最後の作品。	81.2×65.4	
6	藤田嗣治	哈爾哈河畔之戦闘	1941	油彩・カンヴァス	東京国立近代美術館所蔵（無期限貸与作品）	ノモンハン事件は、日ソ共に多くの犠牲を払った悲惨なものであったが、この絵では勇猛果敢な日本兵が描かれている。これに影響された日本兵が、絵と同じ様に敵の戦車の掩蓋を開いて肉弾戦を行ったと、翌年の美術雑誌で紹介されている。	140.0×448.0	
7	猪熊弦一郎	七月一日写　南京光華門	1941	インク,パステル・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	『猪熊弦一郎中支戦跡画集』(1942年発行、猪熊弦一郎複製頒布会)の原画。	27.9×43.6	初出品
8	猪熊弦一郎	六月二十日写　玄武湖	1941	インク,パステル・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	『猪熊弦一郎中支戦跡画集』(1942年発行、猪熊弦一郎複製頒布会)の原画。	27.9×43.6	初出品
9	猪熊弦一郎	六月二日写　安陸	1941	インク,パステル・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	『猪熊弦一郎中支戦跡画集』(1942年発行、猪熊弦一郎複製頒布会)の原画。	22.8×34.3(マット内寸)	
10	猪熊弦一郎	六月二十二日写　南京清涼寺	1941	インク,パステル・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	『猪熊弦一郎中支戦跡画集』(1942年発行、猪熊弦一郎複製頒布会)の原画。	27.0×42.5(マット内寸)	
11	猪熊弦一郎	六月十三日　漢口ニテ復興作業	1941	インク,パステル・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	『猪熊弦一郎中支戦跡画集』(1942年発行、猪熊弦一郎複製頒布会)の原画。	42.4×27.0(マット内寸)	
12	猪熊弦一郎	六月四日写　古牛嶺	1941	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		24.3×35.4	初出品
13	猪熊弦一郎	六月五日写　古牛嶺ニテ	1941	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		24.4×35.5	初出品
14	猪熊弦一郎	六月五日　古牛嶺ニテ	1941	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		24.4×35.5	初出品
15	猪熊弦一郎	六月五日写　古牛嶺	1941	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	佐藤敬からもらった紙に描いている。	17.2×25.3	初出品
16	猪熊弦一郎	六月六日写　古牛嶺	1941	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		35.4×24.2	初出品
17	猪熊弦一郎	五月二十七日写　長江埠難民子供	1941	インク,水彩・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		22.4×36.9(マット内寸)	
18	猪熊弦一郎	長江埠の子供達	1941	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	第6回新制作派協会展(1941年9月23日～10月4日)出品作。晩年の日記でこの絵について、次のように記している。「中国従軍の際の長江阜の子供達は本当に懐しい思ひで眺めた　戦争中中支に従軍したのに戦争は描かないで可愛相な子供達を描いたのは面白い　一つ一つよく見ると可愛いく面白く出来上つて居る　これは私の一つの記念すべき一点だと思つた」	130.5×194.0	
19	猪熊弦一郎	マニラ景	1942	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		48.8×59.9	
20	猪熊弦一郎	包みを乗せたる少女(マニラ)	1942	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	『大東亜戦争　南方画信　第二輯』(1942年12月発行、陸軍美術協會出版部)に掲載。	53.0×40.9	初出品
21	猪熊弦一郎	マニラ 二人少女	1942	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		53.0×41.0	
22	猪熊弦一郎	少年像	1942	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		40.8×28.1	
23	猪熊弦一郎	マニラ娘	1942	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		45.6×35.7	
24	猪熊弦一郎	フィリッピンの子供	1942頃	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		71.5×52.0	
25	猪熊弦一郎	マニラ風景	1942	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	日記によれば、6月12日にマニラの焼け跡を描いたもの。「焼け残りがそのままになって居る」「皆オレンジ色にサビて了って居る」と記している。	45.5×53.0	初出品
26	猪熊弦一郎	マニラにて	1942	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	左の作品《マニラ風景》と同じ日に描いたもの。	38.0×45.5	初出品
27	猪熊弦一郎	フィリピンスケッチ　飛行場	1942	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		24.9×35.4	初出品
28	猪熊弦一郎	キャビテ　潜水艦の残骸	1942	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	6月15日キャビテ港にて写生、日記に「色をつける暇がなかった」と記している。	30.6×43.2	初出品
29	猪熊弦一郎	5. 14　マニラ　自動車の残骸	1942	水彩,インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	日記に「壊れた沢山の自動車が雑然と置かれてある所を見て居ると実に美しい」と記している。	30.5×43.2	初出品
30	猪熊弦一郎	5. 17　ロスバニヨス	1942	水彩,インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	温泉地、病兵の療養所があった。	30.4×43.2	初出品
31	猪熊弦一郎	5. 6　タルラック　上島部隊長戦死の場	1942	水彩,インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	絵の左下に墓標が立っている。日記に「淋しそうである」と記している。	30.6×43.0	初出品
32	猪熊弦一郎	5. 3　ノパレチエス	1942	水彩,インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	遠くにマニラを望む街。コレヒドールの爆撃だろうか、薄く黒煙が昇っているのが見える。	30.4×43.2	初出品
33	猪熊弦一郎	5. 8　コレヒドール	1942	水彩,インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	「5. 8」と画面に記しているが、猪熊がコレヒドールに上陸したのは5月8日の深夜であるため、翌5月9日の早朝に描いたスケッチと考えられる。右に掲示している猪熊のテキストと、絵に描かれている内容も合致している。	30.4×43.3	初出品

34	猪熊弦一郎	壮絶なる風景（コレヒドール）	1942	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵 西山元章氏寄贈	第7回新制作派協会展（1942年9月23日～10月4日）出品作。展覧会図録には、本作ではなく、右に展示している下絵が掲載されているため、9月初旬の帰国後、短期間で仕上げ出品したと思われる。	111.5×144.2	
35	猪熊弦一郎	コレヒドール（壮絶なる風景）	1942	油彩・カンヴァス	香川県立丸亀高等学校所蔵	左の作品の下絵。現地で描いたもの。翌43年に猪熊が母校に寄贈したとされるが、当時の同校の機関誌には記載されておらず、内容を鑑み学校が公開を控えたことも考えられる。本作は40年後の1983年に、初めて同校の生徒に公開され、新聞で「焦土と化した戦場を描いた」「戦争のいたましさを表した」と紹介されている。	60.6×50.3	
36	佐藤敬	クラークフィールド攻撃	1942	油彩・カンヴァス	東京国立近代美術館所蔵（無期限貸与作品）	佐藤は海軍より派遣され、猪熊より二ヶ月ほど後に日本を出発、6月2日にマニラで合流し、その後、多くの時間を共に過ごしている。前年12月8日の奇襲攻撃の一つであった、クラークフィールド基地攻撃を記録画として描く事を命じられた佐藤は、飛行機に同乗して空からの視察も行っており、時に猪熊も同行している。	245.0×189.7	
37	猪熊弦一郎	題名不明	年代不明	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	米軍機のB17戦闘機を、日本の戦闘機が追撃している様子が描かれている。猪熊が他にこういった戦闘の場面を描いた絵は当館には残されていない。	60.7×72.0	初出品
38	伊原宇三郎	バーモウビルマ国家代表像	1943	油彩・カンヴァス	東京国立近代美術館所蔵（無期限貸与作品）	伊原宇三郎（1894-1876）は、1942年にビルマへ派遣されているが、この肖像画は、43年に日本の迎賓館でバー・モウ本人を写生し、それを元に描いたもの。伊原は後に「私の肖像画中でも出来のいい方」と述べている。	116.0×89.8	
39	猪熊弦一郎	ラングーン	1943	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	ビルマ独立式典のスケッチ	35.4×24.3	初出品
40	猪熊弦一郎	ラングーン	1943	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	ビルマ独立式典のスケッチ	35.4×24.3	初出品
41	小磯良平	日緬条約調印図	1944	油彩・カンヴァス	東京国立近代美術館所蔵（無期限貸与作品）	小磯が命じられた作戦記録画二点の取材現場に猪熊も同行し、本作と同じ場面を写真に撮っている。向かって左が日本側で、サインしているのは澤田廉三大使。右がビルマ側、バー・モウ代表。	191.5×254.7	
42	猪熊弦一郎	風景	1943	パステル,インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	ビルマへはシンガポールを経由して向かった。画面に記されている「昭南」とは、日本占領下におけるシンガポールの日本名。	22.8×34.3（マット内寸）	
43	猪熊弦一郎	7. 25　バンコク	1943	パステル,インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	ビルマの前に、タイのバンコクを訪れている。	35.4×24.4	初出品
44	猪熊弦一郎	ビルマの宿舎にて	1943	鉛筆,水彩・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	8月16日、泰緬鉄道建設現場であるキャンドーに到着。日記に、「ニッパハウスのなかで将校連中とトランプをした」「外はジャングル」「めしめしと竹をふみしめる象の足音を間近に聞いて驚いた」などと記している。	30.5×43.1	初出品
45	猪熊弦一郎	題名不明	1943	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	《〇〇方面鉄道建設》下絵	30.5×43.2	初出品
46	猪熊弦一郎	題名不明	1943	鉛筆,水彩・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		43.2×30.6	初出品
47	猪熊弦一郎	題名不明	1943	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		24.9×35.4	初出品
48	猪熊弦一郎	題名不明	1943	インク,水彩・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		30.5×43.0	初出品
49	猪熊弦一郎	題名不明	1943	インク,水彩・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		30.5×43.1	初出品
50	猪熊弦一郎	題名不明	1943	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		40.8×29.0（マット内寸）	
51	猪熊弦一郎	題名不明	1943	水彩,インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		48.0×29.3（マット内寸）	
52	猪熊弦一郎	題名不明	1943	水彩,インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		30.4×43.1	
53	猪熊弦一郎	題名不明	1943	鉛筆・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		30.5×43.0	初出品
54	猪熊弦一郎	8. 23　キャンドー	1943	鉛筆・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	裏面に「自動車隊の台所」とある。雨が多いビルマのジャングルにおいて、屋外で調理していることから、不衛生な環境であったことがうかがえる。	28.8×37.3	初出品
55	猪熊弦一郎	8. 24　ターンビサヤ　宿舎	1943	インク,パステル・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	8月24日、約2週間の取材を終えてキャンドーを出発、泰緬鉄道のビルマ側の起点であるタンビザヤまで車で移動し、軍の宿舎にて一泊している。	28.7×37.3	初出品
56	猪熊弦一郎	〇〇方面鉄道建設	1944	油彩・カンヴァス	東京国立近代美術館所蔵（無期限貸与作品）	第2回陸軍美術展覧会（1944年3月8日～4月5日）出品作。	186.5×446.0	
57	今村俊夫	石膏像のある静物	1941	クレパス・紙	香川県立ミュージアム所蔵	今村俊夫（1910―45）は丸亀市出身で、旧制丸亀中学および東京美術学校において猪熊の後輩にあたる。本作は、1941年に開催された第7回新制作派協会展出品作の下絵で、この展覧会の後、今村は新制作派協会会員となった。実力ある若手として期待されるが、徴兵され、1945年に戦死した。 ＊展示は10月1日まで	79.0×40.0	
58	今西中通	高松市空襲跡	1945	水彩・紙	香川県立ミュージアム所蔵	今西中通（1908-47）は高知県出身の画家。地元の旧制中学を卒業後に上京、川端画学校および一九三〇年協会研究所で学び、生涯、独立美術協会展へ出品を続けた。肺結核の療養のため、1941年から45年まで香川県坂出市に滞在していた。 ＊展示は10月2日から	28.7×37.5	
59	猪熊弦一郎	ビルマの娘	1944	油彩・板	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		40.8×31.5	
60	猪熊弦一郎	臥裸婦	1943	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		53.0×73.0	初出品
61	猪熊弦一郎	裸婦	1943	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		60.0×49.6	初出品
62	猪熊弦一郎	題名不明	1943頃	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		73.5×60.5	初出品

63	猪熊弦一郎	題名不明	1944	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		72.4×54.1	初出品
64	猪熊弦一郎	Foumiko	1944	油彩・板	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	板に描いた、妻のポートレイト。	40.8×31.5	
65	猪熊弦一郎	神奈川県津久井郡吉野町　大房家疎開の時の八畳部屋　戦争中スケッチ	1945	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		22.2×24.1	
66	猪熊弦一郎	神奈川県津久井郡吉野　大房家庭　戦中疎開先スケッチ	1945	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		24.8×26.5	
67	猪熊弦一郎	題名不明	1945	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	1月6日のスケッチ。猪熊は疎開に飼い猫2匹を連れて行った。そのうちの1匹が農家の鶏を襲い、大騒動となった。	16.3×26.9（マット内寸）	
68	猪熊弦一郎	題名不明	1945	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	5月25日のスケッチ。5月24日、25日には、東京、神奈川近郊で大規模な空襲があった。	22.2×24.7	初出品
69	猪熊弦一郎	6. 23　みどりちゃん	1945	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	6月23日のスケッチ。疎開先の家に女の子が誕生。	25.7×35.9	初出品
70	猪熊弦一郎	題名不明	1945	鉛筆・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	8月3日のスケッチ。	21.7×30.5	初出品
71	猪熊弦一郎	題名不明	1945	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	8月14日のスケッチ。妻を描いている。	25.7×35.5	初出品
72	猪熊弦一郎	題名不明	1945	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	8月14日のスケッチ。	35.9×25.7	
73	猪熊弦一郎	題名不明	1945	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	8月14日のスケッチ。	25.7×36.5	
74	猪熊弦一郎	題名不明	1945	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	8月14日のスケッチ。	36.5×25.8	初出品
75	猪熊弦一郎	題名不明	1945	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	8月15日、終戦の日のスケッチ。	36.5×25.8	初出品
76	猪熊弦一郎	題名不明	1945	水彩,インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	9月9日のスケッチ。疎開先近くの相模湖畔。	31.0×23.5	初出品
77	猪熊弦一郎	題名不明	1945	水彩,インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	9月20日のスケッチ。	31.3×23.7	初出品
78	猪熊弦一郎	道	1946	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		33.0×41.0	初出品
79	猪熊弦一郎	着衣 バレリーナ	1946	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		72.0×60.0	
80	猪熊弦一郎	立てるダンスーズ	1947	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		93.0×61.6	
81	猪熊弦一郎	横たはる裸婦	1948	油彩・カンヴァス	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		60.5×72.5	
82	猪熊弦一郎	『ビルマの竪琴』表紙絵原画	1953頃	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		49.8×27.2	初出品
資料1		（大東亜戦争献納記録画製作ノ為）前線二画家派遣計画	1942頃		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	猪熊が所有していた文書。発行元や日付の記載がないが、内容から1942年に陸軍省が発行したものと思われる。大東亜戦争の記録画を製作する意図と、公開の目的が書かれている。画家の筆頭に藤田嗣治、6番目に猪熊弦一郎の名前があがっている。全6ページで最後は白紙。		初出品
資料2	藤田嗣治	共同財産買物控帳	1939		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	表紙に「千九百三十九年八月二十八日、弦、文、嗣、君四人巴里出発、共同財産買物控帳ナレバ二分すれば一家族夫婦分となり四分すれバ一人分となる」とある。滞在の最終日まで几帳面に記録し、精算している。		初出品
資料3	猪熊弦一郎	日記	1939		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	フランス国外に引き揚げるようにとの大使館の通告が出た、と記されている。		初出品
資料4	藤田嗣治	書簡	1939～40	水彩,インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	パリ滞在中に藤田から猪熊に宛てた書簡。冗談まじりの内容だが、ドイツとソ連に侵攻されている国の名に例えるなど世情を反映している。	25.8×20.7	初出品
資料5	藤田嗣治	書簡	1940	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	藤田がノモンハンから猪熊夫妻に送った手紙。	21.1×15.2	初出品
資料6	藤田嗣治	葉書	1940		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	藤田が新京から9月21日に猪熊夫妻に送った葉書。	9.2×14.2	初出品
資料7	藤田嗣治	葉書	1940		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	藤田が承徳から10月1日に猪熊に送った葉書。	9.1×14.1	初出品
資料8	藤田嗣治	葉書	1940		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	藤田が普寧寺から10月2日に猪熊夫妻に送った葉書。	13.9×8.8	初出品
資料9	猪熊弦一郎	中国従軍の際に撮った写真	1941		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵			初出品
資料10		『新美術』1943年2月号	1943		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	・猪熊弦一郎作《硝煙の道（コレヒドール）》（1942年）現在は所在不明。 ・《硝煙の道（コレヒドール）》下絵。 ・《硝煙の道（コレヒドール）》に関する猪熊自身の文章。 ・猪熊弦一郎ポートレイト。本人の後ろに制作中の《硝煙の道（コレヒドール）》が写っている。		
資料11	猪熊弦一郎	ビルマ従軍の際に撮った写真	1943		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵			初出品
資料12		『写真報道機　ビルマ』（1943年9月15日発行、朝日新聞社）	1943		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	バー・モウ氏を紹介しているページ。		
資料13		『美術』第4号　1944年5月号	1944		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	1944年3月、第2回陸軍美術展覧会に出品された小磯良平の《ビルマ独立式典図》		

資料14		オルゴール	不明		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	猪熊がフランスの骨董屋で購入したもの。ビルマ従軍に持参し、夜中、ジャングルの中で聞いていた。実際に音を鳴らして録音したものを会場に流している。		
資料15		従軍辞令	1943		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	従軍の辞令。「南方派遣約3ヶ月間」とあり、具体的なことは示されていない。		初出品
資料16		出張命令	1943		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	ラングーン滞在中に発令された出張命令。「タンビサヤ」は泰緬鉄道のビルマ側の終着地。		初出品
資料17		便宜供与相成度件依頼	1943		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	作戦記録画作製の為の取材において、便宜を図るように関係部署に依頼する文書。出張命令と同日に発令されている。		初出品
資料18		電報	1943		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	取材中の建設現場に届いた電報。泰緬鉄道工事は内外に厳秘のため、タイトルを変えるようにとの命。		初出品
資料19		画材申込書	1943		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	陸軍美術協会からの、作戦記録画を描くための画材（油絵具）の申込書。支給されていた事がわかる。		初出品
資料20		「決戦美術展覧会」出品依頼	1943		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	陸軍省より「決戦美術展覧会」への出品依頼。同展に猪熊は出品していない。戦意高揚をうたい、表現の規制も明言している。		初出品
資料21	藤田嗣治	書簡	1944	水彩,インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	入院中の猪熊に宛てた手紙。当時活躍していた従軍画家が並ぶ。	24.3×45.6	初出品
資料22	猪熊弦一郎	書簡	1944	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	両親にあてた手紙。体調が戻って来た事を知らせている。	25.6×36.5	初出品
資料23	猪熊弦一郎	開墾についてのテキスト	1945	インク・紙	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵		25.7×36.6	初出品
資料24		『猪熊弦一郎中支戦跡画集』（1942年発行、猪熊弦一郎氏複製頒布會）	1942		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	5枚組		
資料25		芹澤光治良著『巴里に死す』（1943年3月発行、中央公論社）	1943		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	猪熊弦一郎装丁書籍		
資料26		澁澤秀雄著『皇軍慰問』（1944年3月25日発行、東寶書店）	1944		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	猪熊弦一郎装丁書籍		
資料27		草鹿龍之介著『聯合艦隊』（1952年4月5日発行、毎日新聞社）	1952		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	猪熊弦一郎装丁書籍		
資料28		火野葦平著『真珠艦隊』（1943年7月10日発行、朝日新聞社）	1943		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	猪熊弦一郎装丁児童書、さし絵も猪熊弦一郎画		
資料29		『週間少国民』1942年12月6日号	1942		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	猪熊弦一郎画の表紙絵		
資料30		『フジンアジア』VOL.Ⅲ NO.2　1944年2月1日発行	1944		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	猪熊が描いたビルマの女性と子供達と犬		
資料31		『昭和十九年春季大祭記念　靖国之絵巻』（1944年発行、陸軍美術協会）	1944		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵			
資料32		『美術』第二巻第六号（1945年12月3日発行、日本美術出版）	1945		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	pp.11-12「美術家」の節操について　宮田重雄		
資料33	猪熊弦一郎	「デモクラシー」慶応義塾大学西校舎学生食堂壁画	1949		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	撮影：高橋章		
資料34	猪熊弦一郎	「自由」JR上野駅中央コンコース壁画	1951		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	撮影：高橋章		
資料35		竹山道雄著『ビルマの竪琴』（1953年12月20日発行、中央公論社）	1953		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	猪熊弦一郎装丁児童書、さし絵も猪熊弦一郎画		
資料36		三越百貨店包装紙《華ひらく》	1950		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	猪熊が1950年にデザイン、現在も使われている		
資料37		三越百貨店ショッパー	1957		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	猪熊が1957年にデザインし、2014年まで使われていた		
資料38		『中学生の造形　一年生』（1955年発行、開隆堂出版）	1955		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	猪熊が監修を手がけた中学生用図画工作副読本		
資料39		『中学生の造形　二年生』（1955年発行、開隆堂出版）	1955		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	猪熊が監修を手がけた中学生用図画工作副読本		
資料40		『中学生の造形　三年生』（1955年発行、開隆堂出版）	1955		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	猪熊が監修を手がけた中学生用図画工作副読本		
資料41		杉村智子 絵、はねだ鉱造 文・構成『えほん　高松空襲』（2016年発行、本の泉社）	2016		丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵	1945年7月4日の高松空襲について、体験者から聞き取り記録したものをまとめた絵本。 ＊展示は10月2日から		
資料42		『広報丸亀』より「私の戦争体験談」No.1-12	2015～17		丸亀市所蔵	丸亀市が募集し、市広報紙において不定期連載している市民の戦争体験談。 ＊展示は10月3日から		